

サポ通

さばえNPOサポート通信

Vol.27 発行日■2016年03月31日
発行■(特活)さばえNPOサポート
編集■広報委員会

サポ通は、(特活)さばえNPOサポートが自主発行している機関紙です

さばえ型地域通貨



ハッピー使いきり バザール 大盛況!!

■『期限切れ』の前に使っちゃおう!

3月13日(日)、本町2丁目の『ご縁市』会場で開催された『ハッピー使い切りバザール』。3月の末に、100ハッピーと500ハッピー券の一部が利用期限を迎えるため、その告知を兼ねて、さばえNPOサポートが主催したバザールです。

当日は、8年間続いた『ご縁市』の最後の日ということもあり、歩行者天国となったメインストリートには、たくさんの来場者が行き交っていました。

もともと“事業収益”よりも“お得感”を感じてもらいたい」と企画されたこのバザール。

テントには、関係者から提供された様々な商品がぎっしりと並び、“掘り出し物”も満載(?)の『お宝市』!

午前9時から販売が始まると、お客さんの波は途切れることなく続き、昼過ぎには、ほぼ8割の商品が売れてしまう大盛況となりました。

■コミュニケーションツール

『さばえ型地域通貨ハッピー』は、さばえNPOサポートが発行しています。市内170以上の『協賛店』や施設では、「1ハッピー=1円」として、現金と同じように使うことが出来るのも特徴です。

2002年に誕生して以来、システムも形も何度かリニューアルした『ハッピー』ですが、「『ありがとう』を伝えるコミュニケーションツール」という基本は変わっていません。

『コミュニケーション』+『ツール』…つまり、『伝える』ための『道具』だということ。

“お金”として使えることで、“経済的な価値”に気を取られがちですが、『ハッピー』の本当の役割は、実はこの「コミュニケーションツール」の部分にあるとも言えます。

そして、『ハッピー』をはじめとした『地域通貨』には、より深いテーマも隠されているのをご存じでしょうか?



▲「思わぬ『掘り出し物』もあり、予想以上のお客さんが来店！」

裏面につづく→



▲日用雑貨から、家電、古本、昔のお着物まで品ぞろえは数百アイテム!!

→おもて面からつづく

■『お金』という基準

『円』『ドル』『ユーロ』といった一般の『通貨(お金)』は、“価値のものさし”だとも言われます。様々なモノやサービスなどを『お金』の額で表すことで、比較することが出来るからです。

そのため、『通貨(お金)』は、純粋に“経済的な価値”を表すための役割を担ってきたとも言えるでしょう。

…でも、本当に同じ額の『お金』の価値は、どこからあなたの元に来たものでも“同じ”だと言えるのでしょうか？

■“経済的じゃない価値”を乗せて

例えば、あなたが“払う立場”で考えてみましょう。

インターネットで事務用品を買って、代引きで支払った『1万円』と、大親友のお子さんの入学祝いとして贈った『1万円』。

…確かに“経済的な価値”は同じかもしれませんが、あなたが、その『お金』に込めた“思い”は、ゼンゼン別ではないでしょうか？

そんな“思い”のような“経済的じゃない価値”を、目に見える形で渡せるのが、本来の『ハッピー』の姿ということなのです。

■「ありがとう」のない『ハッピー』はない！

『地域通貨』には、その他にも「地域内の経済を循環させる」「経済的価値の地域外への流出を防ぐ」といったメリットもありますが、『ハッピー』の一番のキモは、やはり『ありがとう』を伝えるツールだという部分です。

『ハッピー』が、ボランティア活動をしたり、市民活動団体のイベントに参加することで手に入るのも、そこには額面の数字以上に“お金以外の価値”も詰まっているから。

団体さんが『ハッピー』を配布するため発行を希望した時も、「誰かに『ありがとう』を伝える」目的があって、はじめてお渡しできるようになります。

もし『ハッピー』があなたの手元に届いたなら、それには、“最初にその券を手にした人”から“直接あなたに渡してくれた誰か”までが受け取った、全部の「ありがとう」が込められているのかも。

…そんなことを想像してみると、ちょっとだけ『幸せ(Happy)』な気分になれるかもしれませんね。

■“価値”っていったいなんだろう…？

最後に、『地域通貨』の持つ“哲学的”なテーマにも触れておきましょう。

それは『地域通貨』の存在は、“価値のものさし”と言われる一般の『通貨』が「取りこぼしている価値」に光を当てている」という点です。

“経済”や“効率”だけを重要視するようなこの時代、『通貨(お金)』だけでは測りきれない“価値”…つまり“本当に大切なもの”を、私たちに考えさせてくれるのも、『地域通貨』の持つ、深い役割のひとつなのです。

「自分にとって、一番“価値”のあるものってナンだろう？」…『ハッピー』を手にするようなことを考えてみるのも、そう大きな話ではないのかもしれませんが。

さぼ忍ず

THE COMIC

ichiyu kokoro
by 一由ココロ

第16回

回ってナンボ

もらった『ハッピー』…
使うのが
もったいなくて
たまっちゃうね〜。

ダメだヨ〜！
地域通貨は
“回ってナンボ”
なんだから。



確かに、いくら供給しても
“積みっぱなし”じゃ
「ありがとう」も『価値』も
伝わらないからネ。

もっと
どんどん“回す”
イイ方法って
ないかしら？



う〜ん…待てよ…
…それにしても…
“よく似た話”を
どっかで聞いたような…
量的緩和
グダ積み
ハッ!!



※『ハッピー』には金利もおつりもありません

鯖江の市民活動情報ブックレット

OSANPO

~5歩目~

発刊!!

- A4版・24頁・総天然色
- ご希望の方は「さばえNPOセンター」まで(無料)
- PDF版も公式サイトで公開中!!

【紹介団体】 鯖江人形浄瑠璃「近松座」/音訳ボランティア くさぶえ/
(一社)ふくい動物愛護管理支援センター協会/地蔵橋保存会/
鯖江市産業観光ボランティアガイドの会/(特活)ハートオブマインド



広報サポーター募集中!!

★簡単なお手伝いでもOK。個性的な仲間が揃ってます☆
詳しくは、さばえNPOサポート事務局・松田まで。

編集・お問い合わせ

特定非営利活動法人 さばえNPOサポート

〒916-0024

福井県鯖江市長泉寺町1丁目-9-20 鯖江市民活動交流センター内

TEL:0778-54-7055 FAX:0778-54-7058

【Eメール】info@sabae-npo.org

【ホームページ】http://www.sabae-npo.org